

## 名取川における重油の流出について（第1報）

本日15時06分、宮城県仙台市太白区秋保町湯元地先から、重油130Lが漏出し、名取川本川で油膜が確認されたとの連絡が宮城県から国土交通省仙台河川国道事務所へ入りました。

この情報を受け、仙台河川国道事務所では16時00分に災害対策支部（水質）「注意体制」を設置しました。

### 1. 事故概要

- ・発生場所：仙台市太白区秋保町湯元地先
- ・発生日時：不明
- ・流出物：重油
- ・流出量：約130L（名取川への流出量は不明）

### 2. 事故対応状況

7月30日 仙台河川国道事務所では、災害対策支部（水質）「注意体制」を設置  
仙台河川国道事務所では、15時30分から、現地確認、及び河川巡視を実施中

※利水者へは情報提供済み

※名取川頭首工地点（約12km）にオイルフェンス設置済み

《 詳細がわかりましたら、改めて情報提供いたします。 》

※ 河川の利用に際しては、ご注意願います。

<<発表記者会：宮城県政記者会、東北専門記者会>>

#### 問い合わせ先

名取川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局  
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所  
電話：022-248-4131（代表）  
副所長（技術） 大場 将（内線204）  
河川管理課長 高梨 浩志（内線331）